

昭和54年度 和歌山県文化功労賞

かつ ま まさ のぶ
羯 磨 正 信

住 所：和歌山県海草郡野上町

生 年：大正2年

◎業績及び経歴

昭和12年、国学院大学史学科卒業後、県立旧制女学校等の教諭を経て、昭和45年和歌山県教育委員会文化財課専門員となり、県立紀伊風土記の丘資料館、県立博物館建設にあたり展示企画委員などを歴任された。

現在、和歌山県文化財保護審議会委員、和歌山県史、海南市史、打田、貴志川、野上町史編さん委員を務められている。

その間、伊都郡高野口町名古屋のみかん畑から発見された重要文化財三彩蔵骨器をはじめ、高野山奥の院納骨遺跡、那賀郡粉河町粉河・粉河産土^{うぶすな}神社経塚の散逸を未然に防止された。

発掘調査報告には、海南市山崎古墳、海草郡下津町馬瀬古墳^{うませ}、那賀郡貴志川町平池古墳などがあり、また「熊野路考古」「紀伊考古図録」「古代学研究」などの研究誌に数多くの研究結果を発表されている。

現在、打田町史編さんのため八幡塚古墳^{はちまん}を発掘中である。